



2024年4月2日

株式会社 鹿児島銀行

## 鹿児島県畜産業におけるGX推進及び産業振興に向けた連携協定の締結について

鹿児島銀行（頭取 郡山明久）は、鹿児島県、味の素株式会社、鹿児島県下の畜産関係団体・事業者、鹿児島大学、金融機関との間で「鹿児島県畜産業におけるGX推進及び産業振興に向けた連携協定」を締結しましたので下記のとおりお知らせします。

本協定により、産学官金で協力し、鹿児島県の基幹産業である畜産業の発展のため、グリーントランスフォーメーション（以下、「GX」という。）の推進に積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 名称

鹿児島県畜産業におけるGX推進及び産業振興に向けた連携協定

#### 2. 協定内容

##### <目的>

産学官金の関係者が相互に緊密に連携し、栄養吸収率を高める飼料用アミノ酸を活用して、牛から排出される温室効果ガスの削減および生産コストの低減・生産性の向上を図ることにより、鹿児島県畜産業におけるGXを推進するとともに同産業の振興を図ることを目的とする。

##### <主な連携事項>

- 飼料用アミノ酸の給与試験の実施、試験結果の共有・発表および普及促進
- GX推進に向けた気運醸成や本取り組みの情報発信
- カーボンクレジットの創出・活用
- 鹿児島県産牛肉・生乳などの付加価値向上など鹿児島県畜産業の振興

##### <連携先>

自治体	鹿児島県
飼料用アミノ酸メーカー	味の素株式会社
畜産関係団体・事業者	鹿児島県農業協同組合中央会 鹿児島県経済農業協同組合連合会 鹿児島県酪農業協同組合 株式会社カミチクファーム 株式会社ナンチク 株式会社水迫ファーム 株式会社森ファーム 有限会社うしの中山

研究機関	鹿児島大学共同獣医学部
金融機関	鹿児島県信用農業協同組合連合会 株式会社鹿児島銀行

<連携イメージ>



- 連携協定**
1. 飼料用アミノ酸の給与試験の実施、試験結果の共有・発表及び普及促進
  2. GX推進に向けた気運醸成や本取組の情報発信
  3. カーボンクレジットの創出・活用
  4. 鹿児島県産牛肉・生乳等の付加価値向上など鹿児島県畜産産業の振興

- 期待する効果**
- 畜産業(肉用牛・酪農)における温室効果ガスの排出削減
  - 畜産業(肉用牛・酪農)の生産コストの低減、生産性の向上による経営改善
  - カーボンクレジットの創出・活用による畜産業(肉用牛・酪農)の収入増加
  - 脱炭素への取組等を通じた鹿児島県産牛肉・生乳等の付加価値向上

3. 協定書締結日

2024年4月2日(火)

4. 対応するSDGs



目標 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう  
 目標 12. つくる責任つかう責任  
 目標 13. 気候変動に具体的な対策を  
 目標 17. パートナリシップで目標を達成しよう

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**  
 鹿児島銀行 地域支援部 アグリ事業開発室  
 TEL : 099-239-9829 (ダイヤルイン)